

若者×ツナグバ参加団体「まちもゆ」の活動を見学しました



広島県山県郡北広島町を拠点に活動されている、まちもゆの活動を、2025年9月6日（土）に見学しました。



まちもゆは、大学進学のために地元を離れて生活したことをきっかけに、北広島町の魅力を再発見したメンバーが、地元を盛り上げようと小中学生時代に交流のあった仲間呼びかけ結成した団体です。活動は、年に1回開催される野外音楽ライブ「WASA banquet（わさばんけっと）」で、広島で活動中のアーティストや飲食店を招き、キタヒロみんなのキャンプ場で夕方から夜にかけて開催されます。



今年で3回目となったライブは、地元住民の皆さまや出演・出展者の皆さま、運営スタッフを合わせ、総勢約300名の来場者がありました。年齢も様々で、よちよち歩きを始めた赤ちゃんから高齢者まで、幅広い層の方が来ておられました。細かいところに目を配り、来場者に元気一杯の挨拶で来場者を迎え入れ走り回っているスタッフに、「○○ちゃん頑張れー」エールが送られます。また、帰省された方や久しぶりに

会われた方など、肩を抱き合ったり、満面の笑顔で挨拶されたりと、温かい雰囲気が伝わってくる瞬間があちらこちらで見えました。

17:30 に団体代表と副代表の 2 名による司会で、幕が開けました。演奏されるバンドは 5 組で、メンバーの大学の先輩や音楽仲間など、九州や東京からも参加しておられました。また、イベントのこだわりとして、次の 3 つが紹介されました。どれも、地域のことや来場者のことを考えた楽しく素敵な工夫でした。



① リユース食器の使用

豊かな自然に配慮して、できるだけ廃棄物を出さないようにするため、販売している食品はリユース食器を使用しているとのことで、返却の際は回収ステーションにて食器を拭いて返却するようにと、協力が呼びかけられました。



② スタンプラリー

すべての店舗を利用すると、米袋をリユースしたお手製の「WASA banquet ロゴ入りバッグが抽選で当たるとい、楽しい仕掛けが用意されていることが紹介されました。



③ 小川ゾーンの活用

1 店舗、小川ゾーンにゆったり過ごしていただけるエコマーケットを設置しているので、ご利用ください（着物のリメイク品、アクセサリー、子ども古着、食器、本など）とのご紹介がありました。また、会場内の装飾は、この店の出展者が扱っておられる着物の中から汚れ等により廃棄することとなっている着物に光を当て、最後にみんなに見てもらおうとハギレにして使用していることも紹介されました。



来場者は、音楽に合わせてリズムをとったり、おしゃべりを楽しんだり、おなかを満たしたり、川に入ったり、、思い思いの場所でゆったりとした時間を楽しんでいました。

夕日が沈み、東の空に満月に近い月や瞬く星が現れ始めた頃、たまに吹く乾いた風やハイレベルなバンドの演奏が途切れた時に聞こえてくる虫の音、ちらちらと揺れる竹カバーからこぼれるろうそくの灯りが、一足早い秋を知らせ、里山の四季の美しさにも思いを馳せることができました。

同町出身の若者 2 名で始められたこの活動は、同郷の同級生に輪が拡がり、地元の大人の皆さまの賛同者を得て拡大、更には同郷の関係人口増加にも寄与されるポテンシャルを兼ね添えており、地元活性化の在り方に、一石を投じる頼もしさをも感じました。

(本郷)

